

画像解析を用いた生地シワの評価試験で 特許を取得しました！

この度、防シワ加工製品の性能を評価する新しい方法としてボーケンが開発した**機器測定(画像解析)によるシワの評価試験は、試験方法の新規性、進歩性が認められ、特許を取得いたしました。**

この試験方法はコンピュータによる画像処理技術を用いて生地シワを解析する方法であり、従来の目視判定方法に比べ、より客観的に評価できることが特長です。

※本特許は、東京家政大学 森俊夫教授および日清紡テキスタイル株式会社との共同出願です。

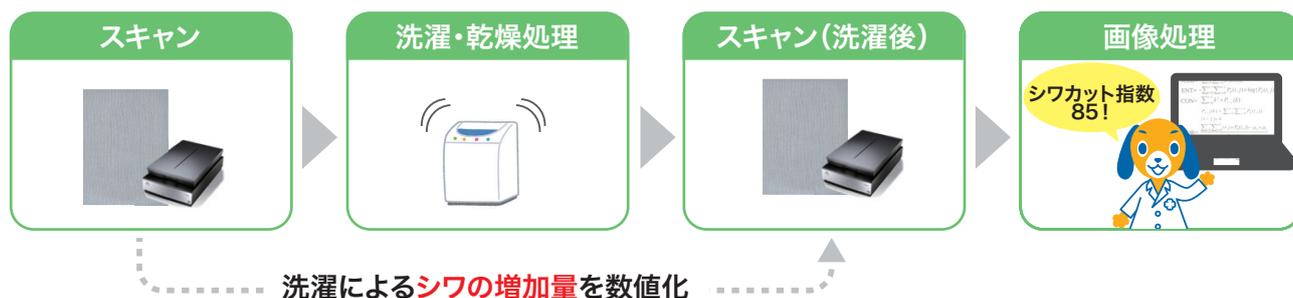
特許番号	第6675134号
発明の名称	繊維製品の形態安定性能を評価する方法 および装置、プログラム、並びに記録媒体
出願日	2016年2月22日
登録日	2020年3月12日



機器測定によるシワの評価試験方法の概要

洗濯前後の試験片をスキャナーで画像化し、その画像の明度分布から特徴量を求め、シワカット指数を算出します。洗濯前後の画像を用いることによって、**洗濯で生じたシワのみを評価**することができます。

試験手順イメージ



参考 従来の試験方法(目視判定)

洗濯後の試験片とシワのレプリカを目視により比較し、等級付けを行います。(レプリカは1級、2級、3級、3.5級、4級、5級の6段階に分けられています。)人の目で判定するため、判定者の育成や熟練した判定者の確保が課題でありました。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

未来研究所
(技術開発)
担当：遠藤

〒552-0021
大阪市港区築港1丁目6番24号
TEL:06-6577-0117 FAX:06-6577-0122